

第69回人権週間記念行事 ふれ愛コンサート

ウクライナの歌姫

# ナターシャ・グジー コンサート

～水晶の歌声と  
バンドウーラの可憐な響き～

## ◆ナターシャ・グジー 〈歌手・バンドウーラ奏者〉

ウクライナ生まれ。6歳のとき、1986年4月26日未明にチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳より学ぶ。2000年より日本での本格的な音楽活動を開始。その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され演奏を披露。

2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。

コンサート、ライブ活動に加え、テレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。

《予定曲目》  
♪旅歌人(コブザーリ) ♪いつも何度でも  
♪命はいつも生きようとしてる ♪秋桜(コスモス)ほか

撮影：広河隆一

とき 2017年12月10日(日) 13:30～(開場13:00)

ところ アドバンスコープADSホール 入場無料  
(名張市松崎町1352番地1)

内容 第1部 13:30～ 人権作品の表彰式・人権作文の朗読  
第2部 14:30～ ナターシャ・グジー コンサート

託児あり (定員20名) ご希望の方は、12月6日(水)までに名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせ下さい。

対応あり ●手話通訳・要約筆記(第1部のみ)  
●磁気誘導ループ

★第2部ナターシャ・グジーコンサートは「人権のまちづくり推進事業」として名張市人権センターが受託しました。

主催：名張市 名張市教育委員会 名張市人権センター 企画立案：名張市人権啓発まちづくり事業推進会議

